



### <来週の資金需給予想とイベント予定>

(単位: 億円)

日付	資金需給予想			主な要因	オヘ期日	オヘスタート	イベント
	銀行券要因	財政等要因	資金過不足				
7/25 (月)	▲ 400	+ 9,100	+ 8,700	国庫短期証券発行・償還 (3M・6M) 流動性供給			日:日銀審議委員に就任した高田創、田村直樹両氏が記者会見
7/26 (火)	+ 500	+ 2,000	+ 2,500				日:日銀政策委員会・金融政策決定会合議事要旨 (6月16・17日分) 米:FOMC (27日まで)
7/27 (水)	▲ 3,000	▲ 8,000	▲ 11,000	国債発行 (40年)			米:FOMC声明発表、FRB議長記者会見
7/28 (木)	▲ 1,000	+ 2,000	+ 1,000				米:新規失業保険申請件数 (7月23日終了週) GDP (2Q速報値)
7/29 (金)	▲ 700	▲ 700	▲ 1,400		新型コロナ企業支援 ▲ 123,525		日:日銀政策決定会合における主な意見 (7月20・21日分) 完全失業率 (6月) 有効求人倍率 (6月) 鉱工業生産 (6月)

### <インターバンク>

日銀当座預金残高は、週初545兆1,200億円から始まった。20日に国債買入オヘを主因に546兆3,400億円まで増加、21日に気候変動オヘがスタートしたことを主因として同残高は547兆700億円まで増加し、その後548兆700億円(速報)で越週した。

無担保コールON物は前積み期同様、大手行を中心に調達意欲が強く、堅調な地合いとなり同加重平均金利は△0.019～△0.012%で推移した。週末3日積みとなる22日は、ビッドサイドの調達意欲が高まり、同金利は△0.009% (速報) まで上昇した。

ターム物は新積み期スタートの1W～2W物の中心に、主に△0.015%～△0.008%の水準で出が見られた。

7/20にオファーされた気候変動対応を支援するための資金供給の貸付予定総額は15,953億円となった。

7/21に開催された日銀金融政策決定会合では金融政策の現状維持が決定された。

来週の主な予定は、鉱工業生産の公表(29日)があり、海外ではFOMCの開催(26、27日)、米国GDPの公表(28日)などがある。

### [無担保コールレート]

	予想レンジ (%)
O/N	△0.060 ~ 0.001
1M	△0.040 ~ 0.020
2M	△0.020 ~ 0.050
3M	0.000 ~ 0.130
6M	0.000 ~ 0.150

### [オープン市場]

	予想レンジ (%)
現先 (on/1w)	△0.050 ~ 0.000
CP 3M	△0.001 ~ 0.001

### <レボ>

足許GC取引は週初△0.10%近辺から始まり、週後半まで△0.20%～△0.10%台半ばで取引された。短国3Mと6Mの発行が重なった25日受渡しは△0.130%近辺から出合い始め、△0.08%台まで上昇して越週した。SC取引は2年430～438回債、5年148～153回債、10年350～367回債、20年171～181回債、30年65～75回債、40年9～15回債などに引合いが多く見られた。

SC取引では2年430～438回債、5年149～151回債、10年350～367回債、20年170～180回債、30年65～74回債、40年

### <C P>

今週の入札発行総額は約8,800億円で、週間償還額(約2,600億円)を上回った。発行市場は、連休により営業日数が少なくなったものの、5・10日発行での新規案件と、電気業やガス業、鉄鋼等の幅広い業種で大型の発行が行われた。発行残高は先週末の27兆7,134億円から、21日時点では28兆787億円に増加し、本年6月27日の28兆225億円を上回り、日々ペースでの過去最高を更新した。市場残高が過去最高を更新しており、発行レートは、0%から若干のプラスレートでの出合いとなった。

来週の週間償還額は、月末日の大量償還(1兆9,500億円)を含み、約2兆4,300億円となっている。発行市場は、資金調達ニーズが引き続き根強く、月末の大量発行が見込まれるため、発行超が予想される。発行レートは、0%近辺での出合いが多く、一部発行残高が積みあがった銘柄については若干のプラスレートを予想する。26日に、CP等買入オヘが4,000億円でオファーされる予定となっている。

### <TDB>

7月19日の1Y1095回債の入札は、最高落札利回り△0.1308% (前回債△0.0909%)、平均落札利回り△0.1308% (前回債△0.0949%) となった。7月20日の6M1096回債の入札は、最高落札利回り△0.1823% (前回債△0.1614%)、平均落札利回り△0.2120% (前回債△0.1693%) となった。7月21日の1Y1097回債の入札は、最高落札利回り△0.1443% (前回債△0.1317%)、平均落札利回り△0.1527% (前回債△0.1386%) となった。来週は29日に3Mの入札がある。